

あゆ夢 新聞

～あゆ夢メモリー 9月号

「秋まつり特集号！！」



9月16日（土）毎年恒例の「ぴあとぴあ 秋まつり」開催

～今年のテーマは みんなでおいしく！たのしく！

「秋まつり」も今年で13回目となりました。毎年恒例となった「餅まき」や今年が目玉「じゃんけん大会」また、ザ・ピースの演奏、パフォーマンス。各施設や町内会などの出店などなど…。利用様やご家族様にも楽しんでいただけるよう様々な企画を用意しました。今回の「あゆ夢新聞」は秋まつり特集号と題し、当日の様子はもちろん、準備や練習、終了後に行われた反省会まで…。あゆ夢記者の皆さんが総力を挙げて取材しました。

「秋まつり」に期待する事&「よさこい」練習風景 (取材：吉川晃子)

9月上旬あゆ夢新聞会議があり、秋まつりに期待する事はなんですか？と聞いてみました。ダントツ1位は「お天気がよくなってほしい」でした。毎年この時期になると天候が崩れる傾向にあり今年も台風の接近が心配されました。しかし、当日は暑いぐらいの晴天。本当に良かったです。



第2位は「よさこい」。この日のために衣装もそろえメイクも練習、踊りは本当に頑張りました。

「のびのびと楽しく！」「元気よく踊る」「がんばる」「大きな声を出して盛り上げる」とお祭り前からみなさん張り切っていました。当日の出来はどうでした？

第3位、「食事」でした。今年度の昼食は「豚汁」と「おにぎりセット」その他「コロケ」「から揚げ」「ゼリー」など…。また町内会のご協力で「焼きそば」「たこ焼き」などの販売もありました。

パフォーマー&ザ・ピースのご紹介 (取材：山下 茜)

毎年様々な分野の方にお越しいただき 素晴らしいパフォーマンスをすぐ近くで見られる点が魅力となっています。今年はジンさんとみろくさん2名のパフォーマンスと、ザ・ピースの歌と演奏を楽しみました。バルーンアートは大人気でお祭り後もそれぞれの居室に飾られていました。来年はどんな楽しいイベントが行われるか…。今から楽しみにしている人も多いようです。



「よさこい」演舞披露！！

(取材：清水弓子)

よさこい演舞のためには「メイク」をし「衣装に着替え」なければならず、披露開始1時間前から準備は始まりました。何もかも初めてで、職員も緊張していたようでした。ただ、よさこいの「メイク」「衣装」のまま本番まで過ごさなくてはならず、少し気恥ずかしい…。と感じていた人もいたそうです。12:00少し前。いよいよメンバーが整列し、職員に誘導され各ポジションに…。「かまえて!!」の合図とともに音楽が流れスタート。練習通り大きな掛け声はもちろんの事「フラッグ」を振る人も「なるこ」を手に踊る人も、いつも以上に気合が入った演舞となりました。あまりにも頑張りすぎたせいで「腕が疲れた」という話もありましたが、「また挑戦したい」「みんな頑張っていた」とねぎらいの声も聞かれ、「あゆ夢」の団結力はますます強さを増したのではないのでしょうか。